

報告ダイジェスト

- ・ プチバカンス報告 (報告1)
- ・ シブヤフォントグッドデザイン賞受賞 (報告2)
- ・ 新人紹介/退職のご挨拶 (報告3)

報告1 第23回 ぱれっとプチバカンス報告

ぱれっと恒例宿泊イベント「プチバカンス」。第23回となった今年(ことし)はバス2台で9月14日(土)～15日(日)にかけて、総勢67名で山梨県清里方面へ行ってきました！当日は両日とも快晴(ぜっこう)で絶好(ぜっこう)の旅行日和となり、満喫(まんきつ)した2日間の旅となりました。今回、3連休(さんれんきゅう)の2日間であったことや高速道路(こうそくどろ)で事故(じこ)が起きていたこともあって、大渋滞(だいじゅうたい)となり到着(とうちやく)に大幅(たふく)な遅れ(おそ)が発生(はっせい)しました。スケジュール変更(へんこう)を余儀(あま)なくされました。そのなかでも、参加者(さんかしゃ)の皆(みな)は元気(げんき)で、バス(なか)の中で会話(かいわ)を楽し(たの)んだり、カラオケ(か)で盛り上(も)がりながら移動(いどう)の時間(じかん)を過(すご)しました。

● 昼プログラム

予定(よてい)より到着(とうちやく)が遅(おそ)れたものの、それぞれのコース(コース)で昼プログラム(ひるぷろぐらむ)を無事(むじ)に開催(かいさい)することが出来(でき)ました。

～① 清泉寮(せいせんりょう)食(た)べ歩き(ある)コース～

清里(きよさと)で最(もと)も有名(ゆうめい)ともいえる観光地(かんこうち)「清泉寮(せいせんりょう)」での観光(かんこう)コース。ジャージーソフト(じやーじー)などの名物(めいぶつ)を食べ(た)べたり、バラエティ(バラエティ)に富(と)んだお土産(みやげ)に囲(か)まれ、買(か)い物(もの)のたのしみ(たのしみ)ました。皆(みな)血眼(みなまなこ)になりながら熱心(ねっしん)にお土産(みやげ)を選(えら)んでいて、思い(おも)い思い(おも)いに観光(かんこう)を満喫(まんきつ)しておりました。

⑧

～② 牧場(ぼくじょう)めぐりコース～

山梨県(やまなしけん)随一(ずいいち)の牧場(ぼくじょう)「まきば公園(こうえん)」へ行き、ヤギ(やぎ)やヒツジ(ひつじ)といったかわいらしい動物(どうぶつ)たちとふれあ(ふれあ)い楽(たの)しみました。さらに、高原(こうげん)のため景色(たの)しも大変(たいへん)素晴(すば)らしく、美しい山々(やまやま)とかわい(かわい)い動物(どうぶつ)たちを目(め)の前(まへ)にして、身(み)も心(こころ)も癒(い)されたプログラム(ぷろぐらむ)となりました。その後(そのち)は、清泉寮(せいせんりょう)に立ち寄(た)り、買(か)い物(もの)のたのしみ(たのしみ)ことができました。



【牧場(ぼくじょう)で動物(どうぶつ)たちとふれあ(ふれあ)う参加者(さんかしゃ)♪】

～③ 温泉(おんせん)まったりコース～

宿泊(しゅくぱく)イベント(いべんと)ではもはや欠(か)かせないコース(こうす)となっている「温泉(おんせん)」。今回(こんかい)は、「天女(てんによ)の湯(ゆ)」という場所(ばしょ)へ行き、長旅(ながたび)の疲れ(つか)れを癒(い)しました。ゆったりとお風呂(ふろ)を楽し(たの)しみだ後は(ち)は、冷たい(つめたい)ドリンク(どリンク)やアイス(あيس)を食べ(た)べてまったり。日頃(ひごろ)の疲れ(つか)れも取(と)れてリフレッシュ(りふれっしゅ)するこ(こ)うできました。その後(そのち)は、清泉寮(せいせんりょう)に立ち寄(た)り、買(か)い物(もの)のたのしみ(たのしみ)ました。

ことができ良かったです。

●夕食 ～清里山荘～

今回、宿泊場所は「清里山荘」を利用しました。夕食は食べきれないほどの品数で、肉あり、魚あり、野菜もふんだんの豪華な食事でした。皆とても嬉しそうに食事を楽しんでおりました。



【楽しい夕食。とっても美味かった！】

●キャンプファイヤー&2次会

お待ちかね夜の交流会。今年の夜プロは、皆でキャンプファイヤーを実施。夜の大会を行ないました。ここでは参加者の持ち込み企画を披露し、歌と一緒に歌ったり、ダンスを踊ったり一発芸もあったりと大盛り上がり♪持ち込み企画は参加者も大好きで、盛り上がりつくした夜でした。そして、全員で創りあげた素晴らしい時間となりました。

2次会は皆で和気あいあいと飲んで食べておしゃべりに花を咲かせ、お誕生会なども行なうなど、あつという間に初日の夜がふけていきました。

●2日目 ～シャトレーゼ工場見学～

2日目の朝は、ビュッフェスタイルの朝食で、朝から元気いっぱいの参加者はたくさん食べて準備も万端。宿のみなさんに挨拶をした後、「白州」へと向か

いました。南アルプスの麓で自然も豊かな白州では、「シャトレーゼ」の工場見学を実施しました。

工場内では、アイスクリームの製造工程を見学することができ、ガラス越しから皆見入っておりました。このイチオシは、アイス無料で試食ができ、しかもなんと食べ放題！参加者のほとんどが、ここぞとばかりに夢中になってアイスを嬉しそうに食べていました。最後は、ショップでお土産も買えて、工場見学も買い物も楽しむことができました。帰路に着くまで、おなかをこわした参加者がいなくてホッとしました(笑)



【アイス、いっぱい食べました♪】

●全体を通して

今回、割合少ないボランティア人員のなかで大きな事故やトラブルもなく、無事に開催することができました。これもひとえに、参加頂いたボランティアのご尽力のおかげであり、心より感謝御礼申し上げます。

最後に、今年も多くの皆様方のご支援・ご声援を頂き、誠にありがとうございました。無事終了することができましたことをご報告するとともに、厚く御礼申し上げます。

(たまり場ぱれっと職員 吉岡 悠真)

報告2 シブヤフォントがグッドデザイン賞を受賞!



GOOD
DESIGN
AWARD
2019

グッドデザイン賞は日本で唯一のデザイン評価・推奨の仕組みとして1957年に創設されました。シンボルマークである赤い「Gマーク」と共に広く認知され親しまれているので、家電や文具に表示されているのをご覧になったことがある方も多いのではないのでしょうか。近年「モノ(製品)」だけでなく、社会課題を解決するコミュニティ作りやビジネスモデル等「コト」のデザインの受賞も増えている中、20カ国4772件の応募の中から、障がい者理解に向けたソーシャルアクションとして、シブヤフォントがグッドデザイン賞2019に選ばれました!

●シブヤフォントを改めてご紹介

2016年、区内障がい者支援施設と区内デザイン専門学校生、渋谷区の協働で「渋谷みやげ開発プロジェクト」としてスタート。学生が施設を訪問し、スケッチブックに書かれた手書きの文字の魅力を発見したところから、障がいのある人がかいた文字や絵をデータ化して広く社会に発信し、購入した人に自由に使ってもらうというアイデアが生まれました。最初は3種のフォント(文字)から始まったデータライブラリは2019年現在98種にも上ります。また渋谷区役所新庁舎や、この度新装オープンしたLINE CUBE SHIBUYA(渋谷公会堂)の館内表示にも採用。更に区役所全職員

の名刺に彩りを添えるまでになりました。

そして11月1日開業、渋谷駅に隣接する渋谷スクランブルスクエア4階展望施設「渋谷スカイ」では、念願のシブヤフォントグッズ常設販売がスタート。渋谷再開発の目玉として国内外から来街者を集める期待の施設に、ハンカチタオル・ポストカード・マグネット等、カラフルで気分を盛り上げるデザインの品々が揃います。また今後は地域交流センターや社会教育館等の区の施設でも販売コーナーが設置される予定となっており、街の中に自然に溶け込んだシブヤフォントを通して、障がいのある人を身近に思ったり、取り巻く環境に興味を持ったりしてもらえるような広がりが期待されます。

●学生の学びとして・・・



【ひらがなフォント作りにも挑戦中!】

桑沢デザイン研究所の学生は授業外でボランティアとして施設に通い、製作に関わっています。実社会での貴重な実践と学びの機会として、参加したい学生は年々増えているようです。将来、多様な人々と関わり合いながら社会をより良くするデザインができる人材として、このシブヤフォントが視野を広げる機会となることを祈っています。

(おかし屋ぱれっと所長 玉井七恵)